

◎ 趣旨

令和2年度地域かがやきプロジェクトの概要と実績について報告するもの

1 事業の目的

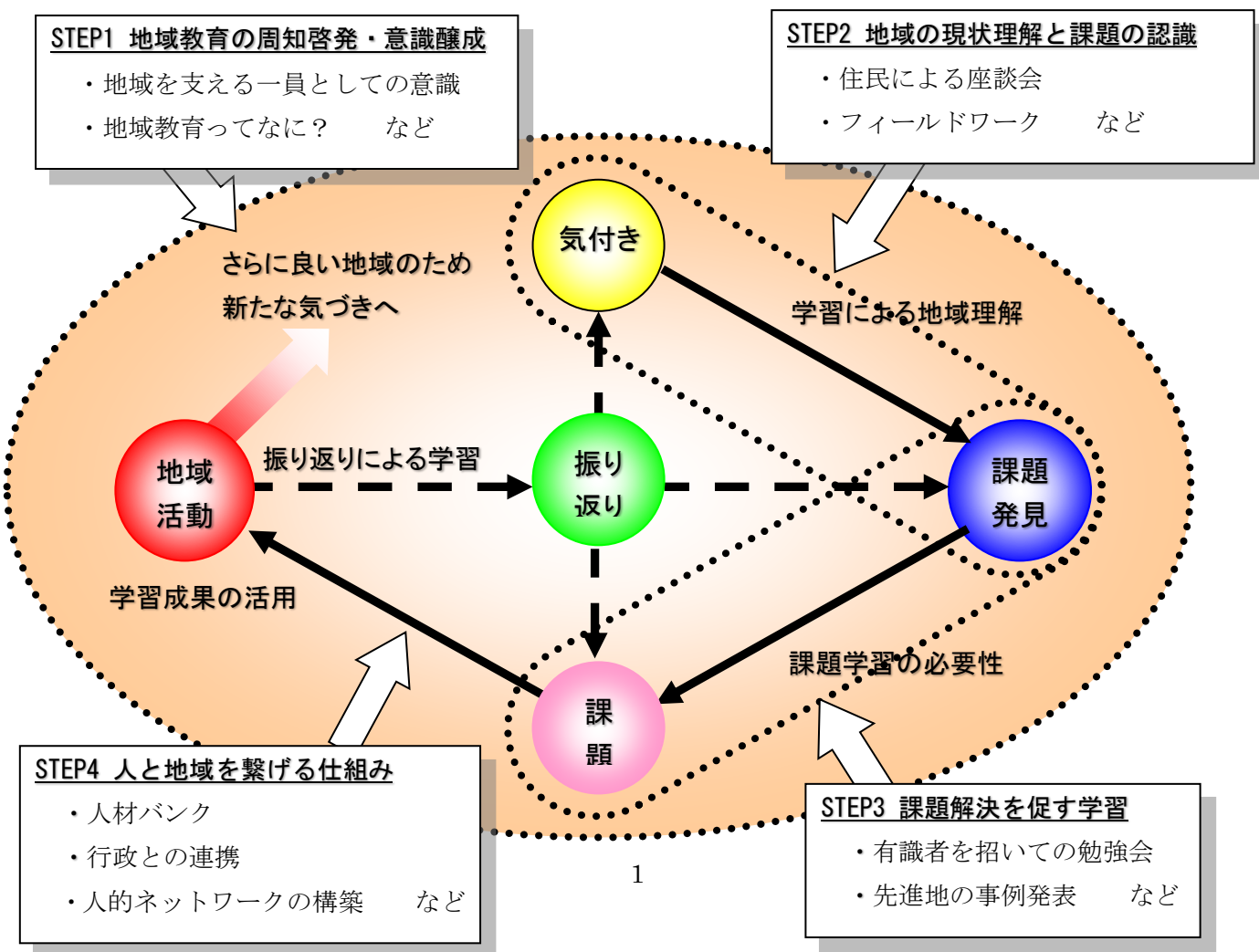
地域の教育力向上や地域の主体的なまちづくり活動などについて、地域住民が改めて考え、取り組みのきっかけや課題の解決になるような機会を創出するため「地域かがやきプロジェクト」（以下「CKP」という。）を実施する。

2 CKPの目指す姿

未来を担う子どもや地域社会を支える「人づくり」に重点的に取り組むため、平成22年度において、まちづくりとの一体的な推進体制整備を実施したところであり、現在、各生涯学習センターや人材かがやきセンターを拠点として人材育成の強化や地域教育活動の促進を図り、「地域で学び、学んだひとが地域をつくる」地域教育の推進に取り組んでいる。

さらに効果的に地域教育を推進していくため、地域の現状の理解から始まり、課題の認識と共有、課題解決を促す学習、学習した人と地域を繋ぐ仕組み、さらには活動者からの新たな課題の提供というような、「学習」と「活動」の循環（下図）を目指していく。

【図】 活動と学習の循環（CKPサイクル）



(2) これまでのCKP事業 別紙

地域課題の解決 (地域が主体)	社会の要請※に対応	第3次計画の新規事業等 に対応 (下線は重点事業)
・各センターを通じた地域発意の講座 ・地域課題に対応した講座 (防災, 健康づくり等)	・『「社会の要請」と求められる学習について』における, 早急に対応すべき課題(※1)を解決するための講座 ※1 { <ul style="list-style-type: none"> ①超高齢社会 ②子育て・子育ち環境の変容 ③格差社会, 勤労観の変容 ④規範意識・社会性の低下 ⑤地域コミュニティの変容 	・第3次宇都宮市地域教育推進計画における, 新規事業(※2)に対応した講座 ※2 { <ul style="list-style-type: none"> ①<u>ICTに対応した学習の推進</u> ②健康づくりを支援する取組の充実 ③<u>NPO・大学・企業等と連携した学習の推進</u> ④学び直しの支援 ⑤外国人住民に向けた地域理解促進
<例> ・「まるごと横川」(R2 横川) ・「10 倍楽しむ国本塾」(R2 国本)	<例> ・「少年ふるさと教室」(R2 富屋)	

※平成26年10月社会教育委員の会議によって提言された「「社会の要請」と求められる学習について」

4 事業推進にあたっての留意事項

- (1) より地域の課題に即した事業とするため, テーマの設定, 開催場所などについて, 地域(まち協(所属団体を含む), 自治会等)との連携を図りながら実施する。
- (2) CKP サイクル実現のために, 継続的な事業計画が必要であるが, 前年度と学習内容が重複しないよう学習内容の深度を深めるなどの工夫を図る。

令和2年度「地域かがやきプロジェクト」の実施状況について

別紙

No.	センター名	事業名	実施日 実施回数	事業の概要	社会の要請(課題)					講師	受講者数	備考	
					超高齢社会	子育て・子育て	勤労観の社会	格差社会	規範意識の低下				地域コミュニティの変容
1	中央	西地域歴史再発見	10月21日	地域内に魅力的な資源が多くあることから、地域資源を掘り起こすため、地域の歴史について学びながら、西地域の良さを知る。						○	宇都宮伝統文化連絡協議会 顧問 柏村 祐司	26	
2	横川	まるごと横川	11月21日	地域学講座として地元横川の魅力をそれぞれが再発見することなどを通して、地域ビジョン推進に伴う今後のまちづくりに対する意識の醸成を図る。	○	○				○	宇都宮市危機管理課係長 前地 利幸	43	
3	国本	くにもと生き生き教室2	8月8日 8月22日	地域の人々が安心して生活を送れるよう、国本地区各自治会長及び各種団体長が地域防災について学び、災害時の対処法を習得するとともに、受講者同士の交流を通じて地域の絆を深めていく。						○	宇都宮市危機管理課 栃木県防災士会 講師 大貫 晴男 須藤 悟 ほか	36	
4	国本	10倍楽しむ国本塾～国本の見どころ再発見講座～	8月29日 9月19日 10月24日 11月21日	地域人材が講師となり、地域の見どころマップを活用し、歴史・文化と地域行事、特産品などを組み合わせた地域学講座を開催することで、地域の魅力を再発見し、郷土愛を醸成するとともに、地域主体のまちづくりに向けた人材の育成を図る。						○	ふるさと再発見探訪の会 川村 泰一 増田 宗夫 林 幸三 高橋 明美	56	
5	富屋	少年ふるさと教室	12月7日 12月21日 1月13日	子どもたちの自主活動を促進させるとともに、お互いの親睦を図り、団体活動を通して責任と協力の大切さを体得させ、併せて伝統文化や自然に対する学習機会を提供し健全育成を図る。						○	矢田部 芳仁	139	
6	富屋	地域学講座～富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座～	8月25日 9月1日 9月8日 9月15日 9月24日	「住民主体のまちづくり」をさらに推進するため、地域住民が専門家の講義やグループワークを通して、自分の住む地域の特徴を理解し、地域の魅力や課題に気づくとともに、中長期的な地域のあるべき姿を考える契機とする。また、これらを後世に伝えるために、地域以外の住民にも広く受講者を募り、解説できる人材を育成する。						○	宇都宮市文化財調査員 池田 貞夫	111	
7	豊郷	とよさと元気塾	9月15日 10月13日 10月27日	情報化、国際化、少子・高齢化など、高齢者を取り巻く生活環境は常に変化している。そのような中で心豊かに過ごせるよう、仲間づくり、生きがいづくりを支援するとともに、地域社会を支える人づくりを目指す。	○					○	宇都宮市文化財調査員 池田 貞夫 生活安心課防犯活動指導員 消費生活相談支援員	107	